

# 健診結果を 経営に 活かしている 企業は まだ少ない

252万人<sup>\*</sup>のビッグデータを持つ  
ARMにしかできないソリューションがある。

※2018年3月末現在

現状ストレスチェック結果は組織単位のデータであるため、個人データとなる健診データとの分析はできないと諦めているお客様へご提案があります。

詳細は裏面をご覧ください

# 健康経営推進における心(メンタル)と体(フィジカル)の関係について

従業員の生産性に大きく影響を与える心(メンタル)と体(フィジカル)の問題は完全には分けられません。既にお持ちのストレスチェック結果と健診結果の両データから自社にとって重要な課題を抽出し、最適なヘルスケア対策の実現が必要です。

## 『リアル健康経営(ウェルビーイング経営)の実現』

### 企業に未来基準の元気を

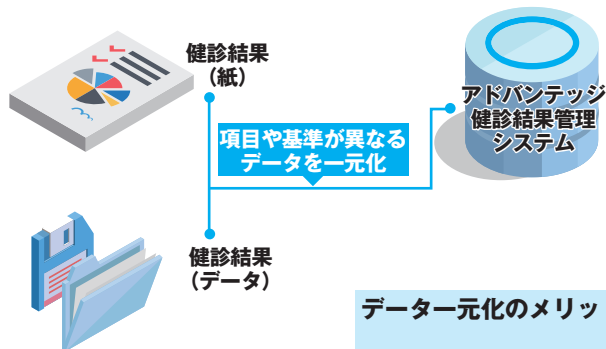
#### エンゲージメント向上 ▶ 従業員の生産性向上



## 健診結果データを一元化するサービスを提供 その後、フィジカル/メンタルのデータをクロス分析するサービスを提供予定

### ソリューション①

#### 「健診結果のデータ化サービス」 全社従業員の健康状態“見える化”を実現



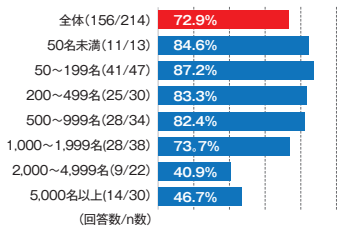
#### データ一元化のメリット(例)

- <従業員>
  - 経年での健康状態を把握 健康管理への意識向上
  - 産業医にいつでも相談可
- <人事>
  - 事業所/職種別の健康課題を抽出し対策検討
  - 受診勧奨
  - データ管理工数の削減
- <産業医>
  - 過去の面談記録まで一元管理
  - 就業判定基準の明確化

#### (参考) 課題

企業には一元化された健診結果データがない

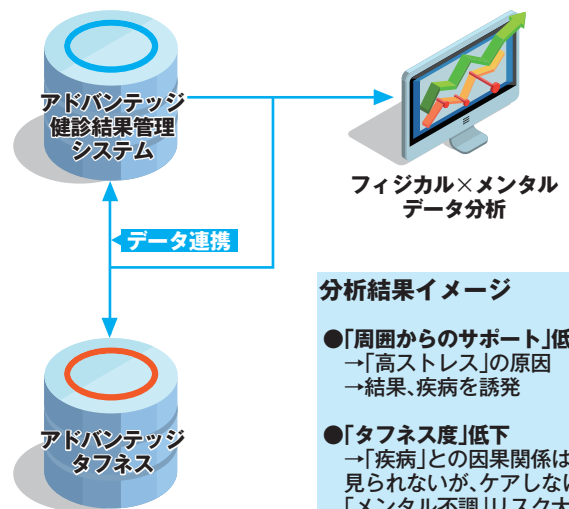
(参考) 企業規模別 健診結果管理システム 未導入率 n=214



出所: 当社アンケート調査結果

### ソリューション②

#### 「ストレスチェック結果とのクロス分析サービス」 自社特有の課題の抽出と有効な打ち手をご提案



#### 分析結果イメージ

- 「周囲からのサポート」低下  
→「高ストレス」の原因  
→結果、疾病を誘発
  - 「タフネス度」低下  
→「疾病」との因果関係は見られないが、ケアしなければ「メンタル不調」リスク大
- 根本課題を特定し、課題を解決するためのソリューションに対策を絞る

## 健診結果のデータ化ならびにストレスチェック結果とのクロス分析により、新たな洞察を導き出すお手伝いをします。

開発元 企業に未来基準の元気を!



「株式会社アドバンテッジリスクマネジメント」は、メンタルヘルス関連サービスの専門機関として20年以上の歴史をもつ東証一部上場企業です。国内トップシェアとなる252万人以上(2018年3月末現在)のサービス提供実績があります。



IS 675385 / ISO27001



### 株式会社アドバンテッジ リスク マネジメント

【東京本社】東京都目黒区上目黒2-1-1 中目黒 GTタワー17階 TEL: 03-5794-3830  
 【大阪支店】大阪府大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー5階 TEL: 06-4707-0612  
 【名古屋支店】愛知県名古屋市中区錦1-3-7 SK名古屋ビルディング4階 TEL: 052-218-4005

【札幌営業所】北海道札幌市北区北七条西2-8-1 札幌北ビル9階 TEL: 011-806-3542  
 【仙台営業所】宮城県仙台市青葉区中央4-10-3 仙台キャピタルタワー14階 TEL: 022-399-7250  
 【広島営業所】広島県広島市中区銀山町3-1 ひろしまハイビル21 16階 TEL: 082-535-5241  
 【福岡営業所】福岡県福岡市博多区博多駅東2-5-19 サンライズ第3ビル5階 TEL: 092-686-8619